

松本信用金庫の現況
第101期 ディスクロージャーレポート

SHINKIN REPORT 2022



地域社会と 松本信用金庫

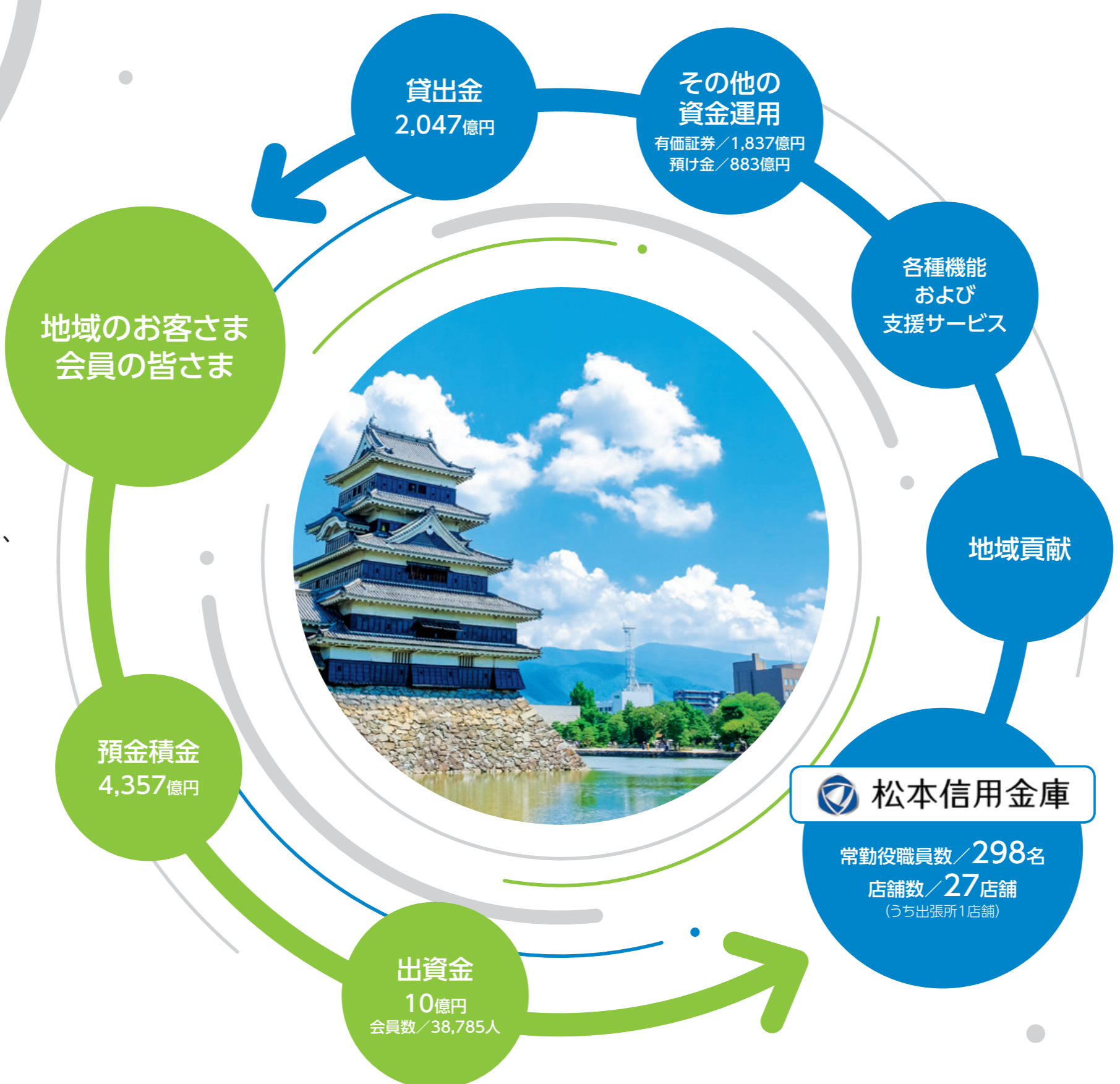
地域とともに、人々とともに、
明日を目指します。

当金庫は、松本市を中心とする中信地域を
主たる事業区域として、中小企業や地元の
方々を会員とする協同組織形態の金融機関
です。相互扶助の経営理念の下、地域の中小
企業の事業活動の円滑な遂行と個人のお客
さまの生活の安定のため取組んでおります。

地域のお客さまからお預かりした大切な資
金(預金積金)は、地域で資金を必要とするお
客さまにご融資し、事業や生活の繁栄のお手
伝いをするとともに、地域社会の一員として
地元の中小企業の皆さまや住民の皆さまと
の強い絆とネットワークを形成し、地域経済
の持続的発展とさらなる活性化に貢献する
努力を図っております。

また、金融機能の提供にとどまらず、企業
の社会的責任を果たすべく、組織として、また
役職員個々として地域の文化、環境、教育と
いった面においても広く貢献してまいります。

※計数は令和4年3月末現在です。



松本信用金庫
 常勤役職員数 / 298名
 店舗数 / 27店舗
 (うち出張所1店舗)

CONTENTS

■ Top Message

ごあいさつ 3

■ 本編

■ 現況と取組み

将来ビジョン 5
 経営理念 / 経営方針 / 行動理念
 4つのFuture
 令和3年度の業績ハイライト 7
 お客さまのご預金について /
 お客さまへのご融資について
 収益の状況について / 経営指標

■ 地域とともに 特集

中小企業の経営支援 9
 SDGs達成に向けて 11
 松本信用金庫の取組み 12
 TOPICS 13

■ 当金庫の概要

松本信用金庫ネットワーク 15
 役員一覧 / 組織図 / 事業内容 /
 当金庫の歩み 17
 総代会制度 19

環境への取組み

当金庫は、企業の社会的責任として、地球環境、循環型社会づくりの
貢献へ積極的に取組んでおります。

- クールビズ、ウォームビズの実施
- 電力使用量、コピー用紙使用量、車両燃料使用量の実態把握と削減への啓蒙
- ノーマイカーデー運動への参加
- エコ対応住宅についての住宅ローン金利の優遇
- 環境配慮型通帳を使用
- 店舗周辺の清掃活動など

松本山雅FC通帳
(環境配慮型通帳)



松本信用金庫は、地域とともに、人々と明日 を目指します。



皆さまには、日頃から松本信用金庫に格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

当金庫に対するご理解をより一層深めていただくため、本年もディスクロージャー誌「しんきんレポート2022／松本信用金庫の現況」を作成いたしました。当金庫の経営方針や最近の業績に加え、各種戦略への取組みなどをまとめておりますので、ご高覧のうえ、ご理解を賜れば幸いに存じます。

さて、令和3年度の日本経済は、新型コロナウイルス感染症による度重なる緊急事態宣言の発令や、まん延防止等重点措置の適用により人の移動や経済活動が制限され個人消費が落ち込むなど厳しい状況が続いていたものの、ワクチン接種の進展等を背景に徐々に持ち直しの動きがみられました。

新型コロナウイルス感染拡大予防対策により経済社会活動が正常化に向かいつつも、ウクライナ

情勢等による原材料価格やエネルギー価格の上昇、供給網の混乱など景気回復への不確実性が依然として存在しております。当金庫の取引先である中小企業においても大きな影響を受けており、先行きは不透明な状況が続いております。

次に、信用金庫を取り巻く金融環境をみますと、日本銀行の超低金利政策が継続していることにより、収益環境は依然として厳しい状況が続いております。足元では欧米の主要国において、インフレ上昇が大きな問題となっており、各国中央銀行が金融引き締めを積極化させつつある点は、今後の不安材料として注視していく必要があります。

こうした状況下ではありますが、「地方創生プロジェクト『歩み』」の活動に代表される「つなぐ力」をさらに発揮しながら、地域の活性化に向けた努力を重ねてまいりました。

その結果、厳しい経営環境下に置かれつつも、6億36百万円の当期純利益を計上することができ、健全性の指標である自己資本比率も国内基準を大幅に上回る13.94%を確保することができました。

当金庫は2022年(令和4年)5月1日に創立100周年を迎えることができました。育ててくれた地域へのこれまでの感謝と想いを次の100年に繋げていくため、令和4年度も将来ビジョン(10年長期経営計画)の経営理念「もっと身近な金融機関として質の高い金融サービスの提供に努め、お客さまや地域経済の発展に貢献する。」の実現に向け、役職員一丸となって取り組んでまいります。

今後とも一層のご理解とご支援を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

令和4年7月

松本信用金庫 理事長 鶴見 明夫



シンボルマークについて



現行のシンボルマークのモチーフであるカタカナの「マ」と、親愛・愛情を意味するバラのモチーフを踏襲してリデザインしました。ブルーのカラーは、青いバラの花言葉である「夢がかなう」「不可能なことを成し遂げる」に由来します。当庫を育ててくれた地域への感謝と想いを忘れず、これからも地域の皆さまの夢や希望の実現に向けてともに歩んでいく思いを表しております。

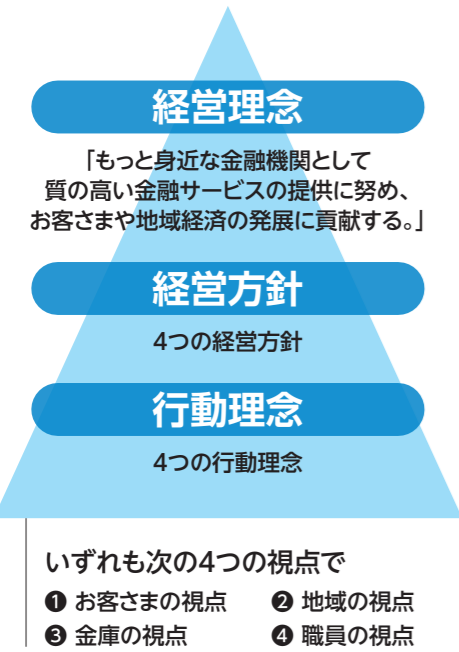
当金庫の概要 (令和4年3月31日現在)

- 本店所在地
〒390-0873 長野県松本市丸の内1番1号
電話 0263-35-0001
- 設立：大正11年2月
- 預金：4,357億円
- 貸出金：2,047億円
- 出資金：10億円
- 常勤役員数：298人
- 店舗数：27店舗(うち出張所1店舗)



将来ビジョン

〔経営理念体系図〕



将来ビジョン

For Your Future ～地域の未来のために～ 未来につなぐ100年分の感謝と想い

〔4つのFuture〕

- 松本エリアの価値向上
- 地域密着型金融への特化
- 業務効率化・金融デジタル化
- 職員の働きがいの醸成



経営方針

<p>1 お客さまのために</p> <p>常にお客さまの立場に立って考え、お客さまの喜びを自らの喜びとし、お客さまが本当に必要としているサービスや情報を見極め、提供することで信頼される金融機関を目指します。</p>	<p>2 地域のために</p> <p>確かな能力と豊かな人間性を持った人材を育成し、新たな価値を創出し、地域の発展・活性化のために貢献していきます。</p>
<p>3 金庫が存続し続けるために (社会的責任、CSR・SDGs・ESG)</p> <p>健全経営を行い、効率経営に全役職員が参加することで松本信用金庫として生き残り、持続可能な地域社会づくりに努力していきます。</p>	<p>4 働きがいのある職場のために</p> <p>変革と挑戦を続け、公平・公正な人事管理により活力とやりがいのある職場を目指します。</p>

行動理念

<p>常にお客さまの立場に立って考え、真にお客さまの役に立つサービスの提供に努めよう</p>	<p>確かな能力と豊かな人間性を持ち、地域の発展・活性化に貢献しよう</p>
<p>健全経営・効率経営を全役職員が意識し、より強固な経営基盤を確立しよう</p>	<p>意識改革と挑戦を続け、働きがいのある職場をつくろう</p>

*行動理念とは、当金庫の経営理念を実現するための行動基準であり、役職員は常にこの行動理念を念頭において思考・行動することが求められます。

For Your Future ～地域の未来のために～

4つのFuture

Future① 松本エリアの価値向上

- 当金庫は営業エリアに観光地として人気の高い松本や安曇野、白馬などを抱え、鉄道や高速道路、空港といった交通インフラも整備されています。
- また、松本市が都市の成長潜在ランキングで全国上位に入る等住みやすさも魅力であり、移住先としても人気です。そんな全国に誇れる当金庫の営業エリアの魅力をより向上させるための活動を行います。

具体的施策

- I：地方公共団体や地域関連団体、地域企業との連携強化による地域活性化策の実行
- II：観光、農業分野の拡大と各種機関との連携による6次産業化への発展の支援による地域産業の活性化
- III：信用金庫のネットワークやSNSを活用した地域の魅力や地域情報の積極的な発信、マッチングの実現
- IV：社会貢献活動や地域の各種イベント、文化行事等への積極的な参加
- V：SDGs・ESGの視点（持続可能な地域社会の実現）を踏まえ、小中学生や取引先事業者への金融啓蒙活動の実施

Future② 地域密着型金融への特化

- 信用金庫は営業エリアが限定されている地域金融機関です。その特性を活かし、当金庫では地域企業の課題解決を支援するための活動に早くから着手し、地域企業や団体と連携した様々な活動を行ってきました。
- 地域の発展により寄与するべく、地域密着型金融により特化し、信用金庫にしかできない活動の実現に努めます。

具体的施策

- I：地方創生プロジェクト「歩み」による付加価値の高い課題解決型渉外活動の深化
- II：外部機関やプロフェッショナル人材との連携強化によるお客さまへの伴走型支援の実施
- III：渉外活動による情報収集力を活かしたきめ細かなサービスの提供による信用金庫の競争力の発揮
- IV：企業や個人のライフサイクルに対応した、真にお客さまの役に立つサービスの提供
- V：相談専門拠点を活用した課題解決の促進と専門的知識を有する専任者の配置

Future③ 業務効率化・金融デジタル化

- 当金庫が地域になくてはならない存在であり続けるためには、収益環境が厳しい状況が続く中、効率性を追求し抜本的な改革や見直しを行い、強靱な経営体質（効率的な組織運営）へ転換することが求められています。
- 時代の変化によるお客さまニーズへの適応力が必要であり、これからもお客さまの選択肢を広げ、適切なサービスを行えるよう、先進的な金融サービスの提供に努めます。

具体的施策

- I：ATMを含めた店舗戦略の見直しにより、店舗形態、機能や位置付けなどに焦点を当てた新たな店舗網の構築
- II：業務プロセスの見直し（BPR）を聖域なく行い、規程や制度、運用方法の変更を検討
- III：エリア制度の拡大により渉外係を大規模店に集約して、商品やソリューションの提案力を強化
- IV：非対面チャネルの活用やデジタル技術の導入など、他業態との連携によるデジタル技術の積極的な活用
- V：RPAの活用によるルーティーン業務の削減、AIの導入による審査やマーケティングへの展開

Future④ 職員の働きがいの醸成

- 信用金庫の最大の経営資源は「人」であり、信用金庫がお客さまや地域の課題解決に取組み、お客さまや地域の幸せづくりと地域社会の成長に貢献するためには、信用金庫役職員の人材育成が不可欠です。
- お客さま満足度（CS）向上には、従業員満足度（ES）が高く、のびのびと働ける環境が必須です。だからこそ、当金庫はCS向上とES向上を同時に図るため、お客さまと役職員からの様々な声を当金庫の経営やサービスに活かすべく、より働きやすい職場環境の整備に努めます。

具体的施策

- I：信用金庫に求められる人材像を明確にし、長期的な視点に立った経営理念を理解した地域を担う信用金庫人の育成
- II：働き方改革を踏まえた適時適切な人事・賃金体系となる、人材育成と経営戦略の実現を両立する人事制度の確立
- III：女性採用比率、管理職比率の向上、勤続年数男女差の是正、キャリアコース充実など、女性職員のさらなる活躍促進
- IV：ワーク・ライフ・バランスの推進、育児・介護等に対する支援、多様で柔軟な就業体制配置など、働きやすさ、働きがいのある職場づくり
- V：役職員全員が金庫の社会的責任と公共的使命を常に自覚し、コンプライアンス経営の徹底に努める

令和3年度の業績ハイライト

令和3年度の経営環境

令和3年度における日本経済は、新型コロナウイルス感染症による度重なる緊急事態宣言の発令や、まん延防止等重点措置の適用により人の移動や経済活動が制限され個人消費が落ち込むなど厳しい状況が続いていたものの、ワクチン接種の進展等を背景に徐々に持ち直しの動きがみられました。しかしながら、経済社会活動が正常化に向いつつある一方で、ウクライナ情勢等による原材料価格やエネルギー価格の上昇、供給網の混乱など景気回復への不確実性が依然として存在しております。

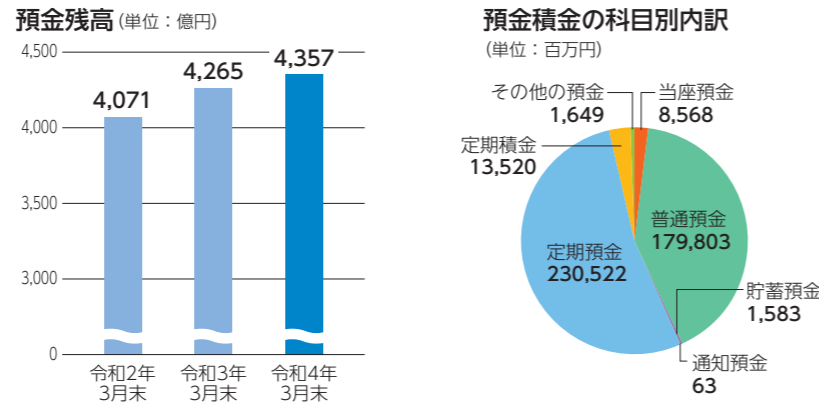
また、信用金庫を取り巻く金融環境は、日本銀行の超低金利政策が継続していることによって、収益環境は依然として厳しい状況が続いております。足元では欧米の主要国において、インフレ上昇が大きな問題となっており、各国中央銀行が金融引き締めを積極化させつつある点は、今後の不安材料となっております。

こうした厳しい状況下ではありますが、役職員一丸となり「創意工夫」と「持続した努力」を惜しむことなく、持てる力を発揮し、「チーム松本信用金庫」として全力で「行動」してまいります。

お客さまのご預金について

預金積金

預金は、個人のお客さまによる流動性預金・定期性預金が大きく増加した結果、対前期比91億円増加の4,357億円（2.14%増加）となりました。



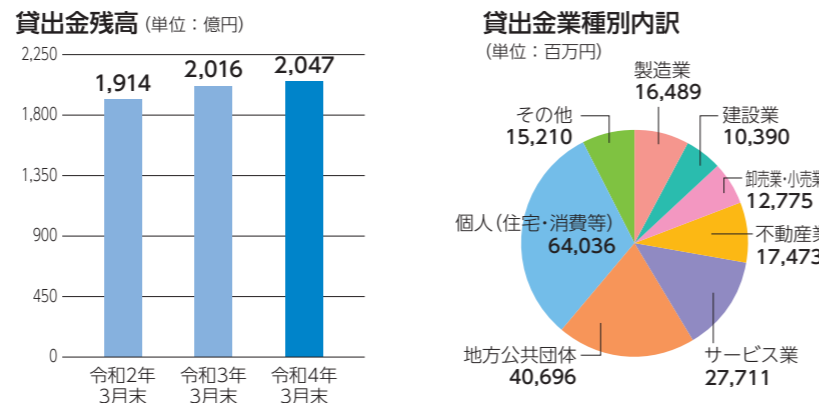
令和4年3月末
預金積金残高 **4,357** 億円

お客さまへのご融資について

貸出金

貸出金は、地元企業や事業主さま向けに課題解決支援の活動を積極的に行い、一般法人向けが大きく増加したとともに、住宅ローンを中心とした個人のお客さま向けも大きく増加した結果、対前期比31億円増加の2,047億円（1.56%増加）となりました。

なお、預貸率（預金積金に占める貸出金の割合）は47.00%となっております。



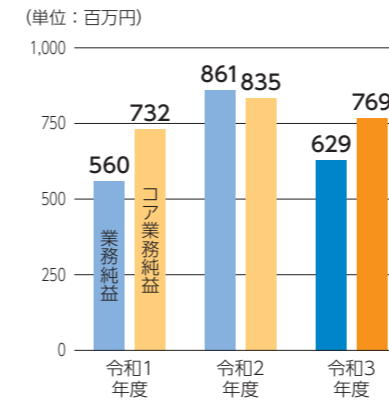
令和4年3月末
貸出金残高 **2,047** 億円

収益の状況について

業務純益・コア業務純益

業務純益は、対前期比2億32百万円減少し6億29百万円となりました。コア業務純益は66百万円減少し7億69百万円となりました。

※業務純益…業務粗利益から業務遂行に必要な経費等を控除した利益で、金融機関の基本的な業務に係る利益を示しています。
※コア業務純益…業務純益に一般貸倒引当金繰入額を加え国債等債券関係損益を差し引いた利益であり、本業のもうけを示しています。

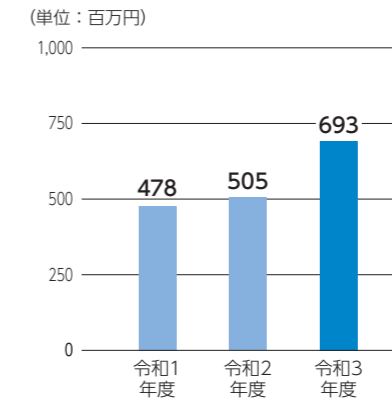


令和3年度
業務純益 **629** 百万円
コア業務純益 **769** 百万円

経常利益

経常利益は、対前期比1億88百万円増加し6億93百万円となりました。

※経常利益…業務純益に、業務外の損益を加減した利益で、金融機関の経常的な営業活動の成果を示しています。

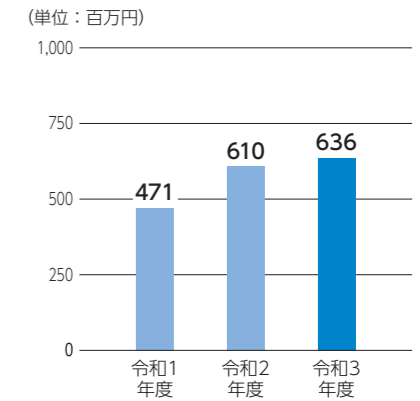


令和3年度
経常利益 **693** 百万円

当期純利益

当期純利益は、対前期比25百万円増加し6億36百万円となりました。

※当期純利益…経常利益に、特別損益を加減し、法人税等を控除した利益で、最終利益ともいいます。

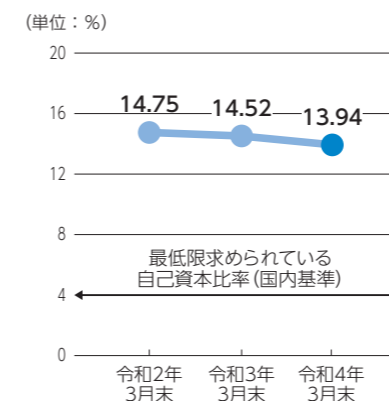


令和3年度
当期純利益 **636** 百万円

経営指標

自己資本比率

金融機関の安全性を示す代表的な指標である自己資本比率は、対前期比0.58ポイント低下し13.94%となりました。なお、安定した収益確保による利益剰余金の積上げにより、信用金庫に求められる国内基準4%を大幅に上回っております。

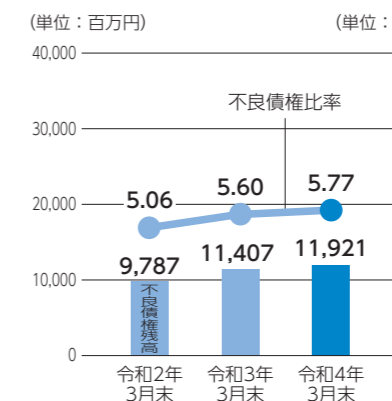


令和4年3月末
自己資本比率 **13.94%**

不良債権残高・不良債権比率 (金融再生法ベース)

不良債権残高は、対前期比5億13百万円増加し119億21百万円となりました。不良債権比率は対前期比0.17ポイント悪化し5.77%となりました。

※不良債権比率 = (金融再生法上の不良債権 ÷ 金融再生法上の開示債権) × 100
※信用金庫法施行規則改正に伴い、令和2年3月末および令和3年3月末の計数を改正後の定義により修正、再表示しております。

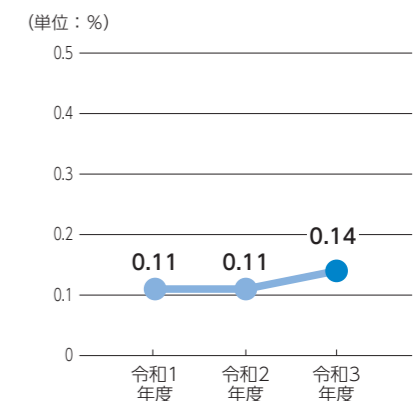


令和4年3月末
不良債権比率 **5.77%**

ROA (総資産経常利益率)

ROA (総資産経常利益率) は、総資産平均残高および経常利益ともに増加した結果、対前期比0.03ポイント上昇して0.14%となりました。

※ROA = (経常利益 ÷ 総資産平均残高 (債務保証見返を除く)) × 100



令和3年度
ROA **0.14%**
(総資産経常利益率)

中小企業の経営支援

金融仲介機能のベンチマークに関する開示

～中小企業の経営改善および地域の活性化のための取組み状況～

2016年9月に金融庁から「金融仲介機能のベンチマーク」が公表されました。「金融仲介機能のベンチマーク」とは、金融機関における金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価できる多様な指標とされ、全ての金融機関が金融仲介の取組みの進捗状況や課題等を客観的に評価するために活用可能な「共通ベンチマーク」、各金融機関が自身の事業戦略やビジネスモデル等を踏まえて選択できる「選択ベンチマーク」、各金融機関が任意・独自に設定できる「独自ベンチマーク」で構成されています。当金庫は、「課題解決への取組みを強化することによる、金融仲介機能の深化」を経営の重要課題としており、お客さまとの対話を通じ、経営目標の実現や、様々な課題解決に取組み、地域社会の発展に貢献してまいります。

今般、「金融仲介機能のベンチマーク」の趣旨に基づき、当金庫の金融仲介機能の発揮に向けた取組みと実施状況を公表し、お客さまにご理解いただけるよう努めてまいります。

共通ベンチマーク

1 取引先企業の抜本的事業再生等による生産性の向上

(1)貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況

	条件変更総数	好調先	順調先	不調先
中小企業の条件変更先に係る経営改善計画の進捗状況	1,012社	11社	32社	969社

※経営支援先のうちモニタリングを実施している75先について判定し、していない先は全て「不調」としております。なお、「好調先」、「順調先」、「不調先」の判断は、売上およびCFの双方で判定しております。

(2)関与した創業、第二創業の件数

	令和4年3月末	令和3年3月末	令和2年3月末
関与した創業件数	51件	34件	50件
関与した第二創業件数	0件	0件	0件

(3)ライフステージ別の与信先数および融資額

	全与信先	創業者	成長期	安定期	低迷期	再生期
ライフステージ別の与信先数	3,334社	303社	79社	806社	138社	102社
ライフステージ別の与信先に係る事業年度末の融資残高	956億円	63億円	32億円	483億円	67億円	53億円

2 担保・保証依存の融資姿勢からの転換

金融機関が事業性評価に基づく融資を行っている与信先数および融資額、および、全与信先数および融資額に占める割合（先数単体ベース）

	先数	融資残高
事業性評価に基づく融資を行っている与信先数および融資残高	102社	339億円
上記計数の全与信先数および当該与信先の融資残高に占める割合	3.1%	35.5%

選択ベンチマーク

1 地域へのコミットメント・地域企業とのリレーション

(1)取引先数の推移および地域の企業数との比較

	令和4年3月末	令和3年3月末	令和2年3月末
取引先数の推移（地元）	3,334社	3,300社	3,119社
企業数の推移（地元）	18,958社	18,958社	18,958社

(2)メイン取引（融資残高1位）先数の推移および全取引先数に占める割合

	令和4年3月末	令和3年3月末	令和2年3月末
メイン取引先数の推移	884社	858社	802社
全取引先数に占める割合	26.5%	26.0%	25.7%

2 事業性評価に基づく融資等、担保・保証に過度に依存しない融資

(1)地元の中小企業と信先のうち、無担保融資先数および無担保融資額の割合

地元の中小企業融資における無担保融資先数および無担保融資額の割合					
① 地元中小 与信先数	② 地元中小 向け 融資残高	③ 無担保 融資先数	④ 無担保 融資残高	③/①	④/②
3,290社	880億円	2,092社	240億円	63.6%	27.3%

(2)経営者保証に関するガイドラインの活用先数、および全与信先数に占める割合

① 全与信先数	② ガイドライン 活用先数	②/①
3,334社	552社	16.6%

3 本業（企業価値の向上）支援・企業のライフステージに応じたソリューションの提供

	① メイン 先数	② 経営 改善先数	②/①
メイン取引先のうち、経営改善提案を行っている先の割合	884社	72社	8.1%

	令和4年3月末	令和3年3月末	令和2年3月末
創業相談受付先数	96社	73社	77社
創業融資先数	48社	34社	50社
販路開拓支援先数	205社	52社	19社
事業承継支援先数	41社	13社	22社
M&A支援先数	24社	26社	32社

4 外部専門家の活用

	令和4年3月末	令和3年3月末	令和2年3月末
外部専門家を活用して本業支援を行った取引先数	374社	193社	265社

5 政府系金融機関と再生支援協議会との連携状況

政府系金融機関	長野県中小企業再生支援協議会
0社	8社

独自ベンチマーク

渉外1人あたりの企業からの本業支援に関する相談受付件数	23.2件/人
企業からの本業支援に関する年間相談受付件数	1,717件



SDGs達成に向けて

当金庫は「もっと身近な金融機関として質の高い金融サービスの提供に努め、お客さまや地域経済の発展に貢献する。」を経営理念として事業展開しております。この理念は、2015年9月、国連で採択されたSDGs（持続可能な開発目標）の理念に通じることから、SDGsを重要な目標と捉え、金融サービスを通じ、地域社会、環境、経済などの側面から、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。



松本信用金庫SDGsマップ



当金庫は、地元のお客さまとのつながりを大切に、地域密着型金融機関として職員一人ひとりが工夫し「しんきん感」のある松本信用金庫を目指しております。

また、金融サービスの提供のみにとどまらず地域社会の活性化に持続的な貢献ができるよう、様々な取組みを積極的に行っております。

経済

中小企業の経営支援

- セミナーや講演会の開催
- 創業・経営改善等の支援
- 販路拡大支援
- 相談会の開催
- ビジネスフェア出展のサポート
- 特定専門家の派遣

環境・地域社会

地域活性化への取組み

- 「健康寿命延伸都市・松本」プロジェクト（企業連携事業）への参加
- 松本山雅FCの応援と支援
- 森林の里親促進事業
- 地域祭り等行事への参加
- 募金・献血活動
- 地方創生プロジェクトに係る活動

サークル活動

- しんきん同友会 [事業主対象]
- 講演会開催
- ゴルフコンペ開催
- セミナー等による情報共有
- しんきん信寿会 [年金受給者対象]
- ふれあい親睦旅行

松本信用金庫の取組み

地方創生プロジェクト「歩み」

企業経営の課題解決に向けた松本信用金庫独自の地方創生への取組みです。2016年（平成28年）4月からスタートし、中信地域の事業所の経営課題解決をサポートしております。地域企業が抱える課題の解決を支援することで、地域経済のさらなる活性化・持続可能な社会の実現を目指しております。

<取組み例>

- ・各種セミナー開催（「企業セミナー」、「補助金セミナー」等）、商談会の案内
- ・人材マッチング支援（外部支援機関等と連携しサポート）
- ・松本信用金庫ビジネスクラブ（「企業成長・課題解決に向けた有益な情報」の提供）



森林（もり）の里親促進事業

2013年（平成25年）10月、長野県の事業として松本市と協働し、以来、毎年春・秋に松本市岡田財産区の森林整備を行っております。創立100周年時の「松本信用金庫『しんきんの森（もみじの森）』」創設に向け始まり、現在、約500本の紅葉が植樹されております。



「中部山岳国立公園パートナーシップ」

2020年（令和2年）12月15日、環境省中部山岳国立公園管理事務所と当金庫は「中部山岳国立公園パートナーシッププログラム」実施規約に基づき、パートナーシップを締結いたしました。



このプログラムは、日本が世界に誇る中部山岳国立公園の美しい景観とそこに滞在する魅力、さらには国立公園のブランド価値を維持・発信することにより、自然環境の保全と利用の促進を図ることで、利用者の自然環境保全への理解を深めるとともに、中部山岳国立公園の所在する地域の持続可能な地域づくりにつなげるために実施するものです。

<取組み例>

- ・WEBサイトに中部山岳国立公園を紹介する特設サイトを掲載
- ・中部山岳国立公園内で行われる環境保全活動への参加

環境省 中部山岳国立公園

<http://www.env.go.jp/park/chubu/>



松本山雅FC

2007年（平成19年）、松本山雅FCのオフィシャルスポンサーとなり、以来、「がんばれ！松本山雅FC定期預金」の取り扱いによるチーム強化資金の贈呈を通じ、ファンやサポーターとともに熱く応援し続けております。

2021年（令和3年）7月3日、J2リーグ【第21節】東京ヴェルディ戦、2022年（令和4年）6月11日、J3リーグ【第12節】藤枝MYFC戦にて松本信用金庫スペシャルマッチを開催し、キックインセレモニー、来場者へグッズのプレゼントを行いました。



TOPICS

創立100周年を迎えました！

松本信用金庫は、長年に亘る地域の皆さまからのご愛顧とご声援を賜り、2022年(令和4年)5月1日に創立100周年を迎えることができました。まつもと市民芸術館で記念式典を挙行之、記念すべき佳節を祝いました。これまでの「感謝」と「想い」を次の100年に繋げるため、役職員一丸となって進んでまいります。



100周年記念事業

- 2021.6.23 懸賞金付定期預金「夢」取扱い開始
- 2021.7.03 松本山雅FCスペシャルマッチ開催
- 2021.9.14 ビジネスクラブ会員限定特別セミナー〈池上彰氏〉
- 2021.11.23 まちなか☆テイクアウトフェア開催
- 2021.12.19 第4回しんきん&テレビ松本優勝旗争奪ミニバスケットボール大会開催
- 2021.12.29 松本市イルミネーション2021-2022
- 2022.2.18 ビジネスクラブ会員限定特別セミナー〈橋下徹氏〉
- 2022.3.13 abn長野朝日放送「信州の百年企業」放送
- 2022.3.15 松本市へ寄付金進呈(他、テリトリー内19市町村へ)
- 2022.5.14 松本信用金庫創立100周年記念講演(中村玉緒氏)
- 2022.5.14 創立100周年記念式典挙行之
- 2022.5.20 信寿会 年金ふれあい親睦の旅～貸切遊覧船での芦ノ湖クルーズと新緑の箱根「湯本富士屋ホテル」のランチ



100周年記念ポスター



創立100周年記念を顧客周知するために作成したポスターが、関東地区信用金庫PRコンクールのポスター部門にて最優秀賞を受賞しました。

100周年記念ソング

全職員から歌詞ワードを募集し、それを基に、松本市出身のシンガーソングライター高橋あず美さんに作詞・作曲を手掛けていただきました。スローガンでもある感謝と想いを未来につなげる記念ソング「ここにいるよ」が完成しました。

ここにいるよ 作詞・作曲 高橋あず美/編曲 小川翔
 今日も綺麗だね アルプスの街は 澄んだ空気から始まる1日
 頼れる人でありたい山のように 優しい人でありたいあなたのように
 私たちは共に在り 肩並べて歩みたい
 手を伸ばしたその夢の カケラをこぼさぬよう
 ここにいるよ この街に
 歴史は刻むよ 今も昔も 繋がってるほら熱い想いで
 支え支えられて生きてるから ありったけのありがとうを伝えたいの
 私たちは共に在り 肩並べて歩みたい
 手を伸ばしたその夢の カケラをこぼさぬよう
 ここにいるよ この街に
 Dream a dream in the future with love
 私たちは共に在る 光だって影だって
 全部一緒に抱きしめて 希望へと変えていくの
 ここにいるよ その為に ここにいるよ この街に

Azumi Takahashi / 高橋あず美

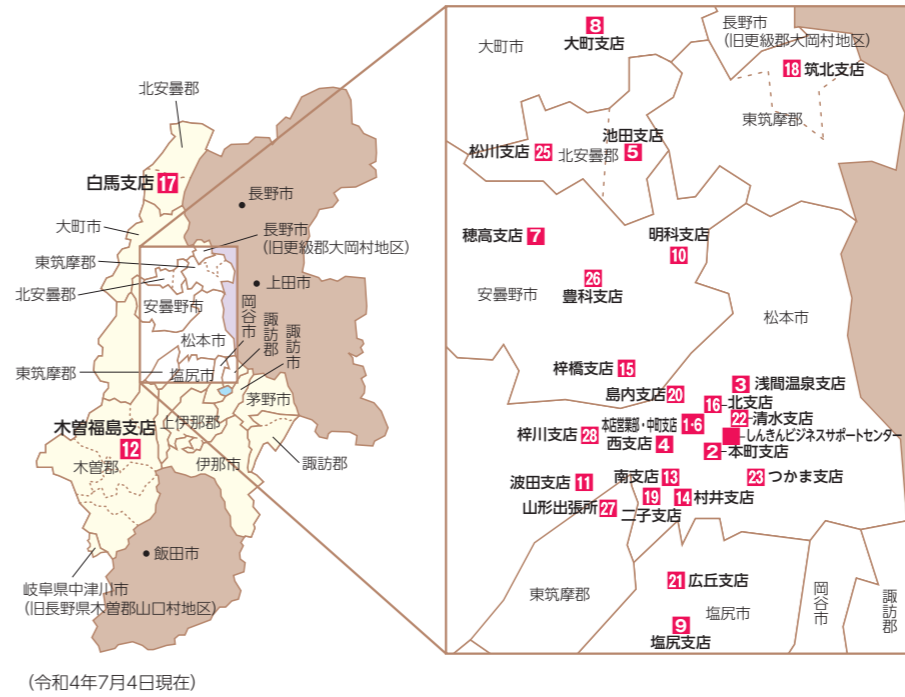


長野県・松本市・乗鞍高原出身。乗鞍高原観光大使を務める。
 美しい大自然に囲まれ、天空にほど近い高原で伸び伸びと育ち、標高1,600mにある我が家で大好きな歌を極めることで、肺活量とソウルフルな中にナチュラルさを併せ持つ魅力的な声をつくりあげた。

松本信用金庫ネットワーク

店舗および営業地区一覧

松本市	16 本店営業・中町支店   	2 本町支店 	3 浅間温泉支店 	4 西支店 
	住所: 松本市丸の内1番1号 TEL: 0263 (35) 0002	住所: 松本市深志2丁目3番9号 TEL: 0263 (32) 5670	住所: 松本市浅間温泉1丁目15番10号 TEL: 0263 (46) 2220	住所: 松本市渚2丁目4番1号 TEL: 0263 (25) 6450
	11 波田支店	13 南支店 	14 村井支店 	16 北支店
住所: 松本市波田9812番地6 TEL: 0263 (92) 3077	住所: 松本市宮田4番2号 TEL: 0263 (26) 2233	住所: 松本市村井町南4丁目4番3号 TEL: 0263 (58) 4080	住所: 松本市桐1丁目2番36号 TEL: 0263 (35) 5525	
19 二子支店	20 島内支店	22 清水支店 	23 つかま支店	
住所: 松本市大字笹賀5213番地1 TEL: 0263 (26) 8811	住所: 松本市大字島内4588番地1 TEL: 0263 (47) 3000	住所: 松本市清水1丁目9番8号 TEL: 0263 (34) 2200	住所: 松本市筑摩2丁目8番5号 TEL: 0263 (27) 0300	
28 梓川支店  	しんきんビジネスサポートセンター	ローンセンター		
住所: 松本市梓川倭907番地1 TEL: 0263 (78) 6000	住所: 松本市中央3丁目11番3号 TEL: 0263 (35) 0007			
塩尻市	9 塩尻支店  	12 木曾福島支店 	大町市	
	住所: 塩尻市大門八番町2番13号 TEL: 0263 (52) 1180	住所: 木曾郡木曾町福島6169番地1 TEL: 0264 (22) 2487		
21 広丘支店	17 白馬支店 	25 松川支店		
住所: 塩尻市大字広丘原新田215番地58 TEL: 0263 (52) 5800	住所: 北安曇郡白馬村大字北城1330番地1 TEL: 0261 (72) 3790	住所: 北安曇郡松川村大字5794番地491 TEL: 0261 (62) 6111		
5 池田支店				
住所: 北安曇郡池田町大字池田4370番地1 TEL: 0261 (62) 3101				



営業地区一覧

松本市
岡谷市
諏訪市
伊那市
大町市
塩尻市
安曇野市
諏訪郡
茅野市
上伊那郡 (除く飯島町・中川村・宮田村)
木曾郡
東筑摩郡
北安曇郡
長野市 (旧更級郡大岡村地区)
岐阜県中津川市 (旧長野県木曾郡山口村地区)

安曇野市	7 穂高支店 	10 明科支店
	住所: 安曇野市穂高5964番地5 TEL: 0263 (82) 3100	住所: 安曇野市明科中川手3760番地2 TEL: 0263 (62) 3201
15 梓橋支店	26 豊科支店  	
住所: 安曇野市豊科高家5186番地1 TEL: 0263 (72) 0133	住所: 安曇野市豊科南穂高515番地1 TEL: 0263 (72) 7007	
東筑摩郡	18 筑北支店 	27 山形出張所
	住所: 東筑摩郡麻績村麻4106番1 TEL: 0263 (67) 4000	住所: 東筑摩郡山形村1721番地7 TEL: 0263 (98) 3820

店舗外現金自動預払機一覧 (令和4年7月4日現在)

所在地	設置場所
駅	松本市 松本ステーションビル(MIDORI)
病院	松本市 ●相澤病院
行政施設	松本市 ●松本合同庁舎 ●松本市役所 ●松本市役所四賀支所
商業施設	松本市 イオン南松本店 イオンタウン松本村井 イオンモール松本 西友島内店 西友笹部店 イトーヨーカドー南松本店 デリシア寿店
	塩尻市 西友塩尻西店
	大町市 ザ・ビッグ信濃大町店
	東筑摩郡 アイシティ21 イオンタウン信州山形
	安曇野市 ザ・ビッグ穂高店
	北安曇郡 ベイシアあづみの堀金店 西友松川店

●日曜・祝日休業 ●土曜・日曜・祝日休業

しんきん ローンセンター

松本城前しんきん本店にローンセンターを開設しております。住宅ローンをはじめ各種ローンのご相談を専門スタッフが承ります。お気軽にご相談ください。

◆お問い合わせはお近くの営業店またはローンセンターへ

平日(祝日を除く) 9:00~15:00 松本信用金庫本店内

土・日曜日 10:00~17:00 松本市丸の内1番1号

◆お問い合わせはお近くの営業店またはローンセンターへ

年間相談窓口も同時開設

平日お忙しいあなたも土日はしんきんローンセンターへお出かけください。

0120-0263-16

役員一覧／組織図／事業内容／当金庫の歩み

役員一覧

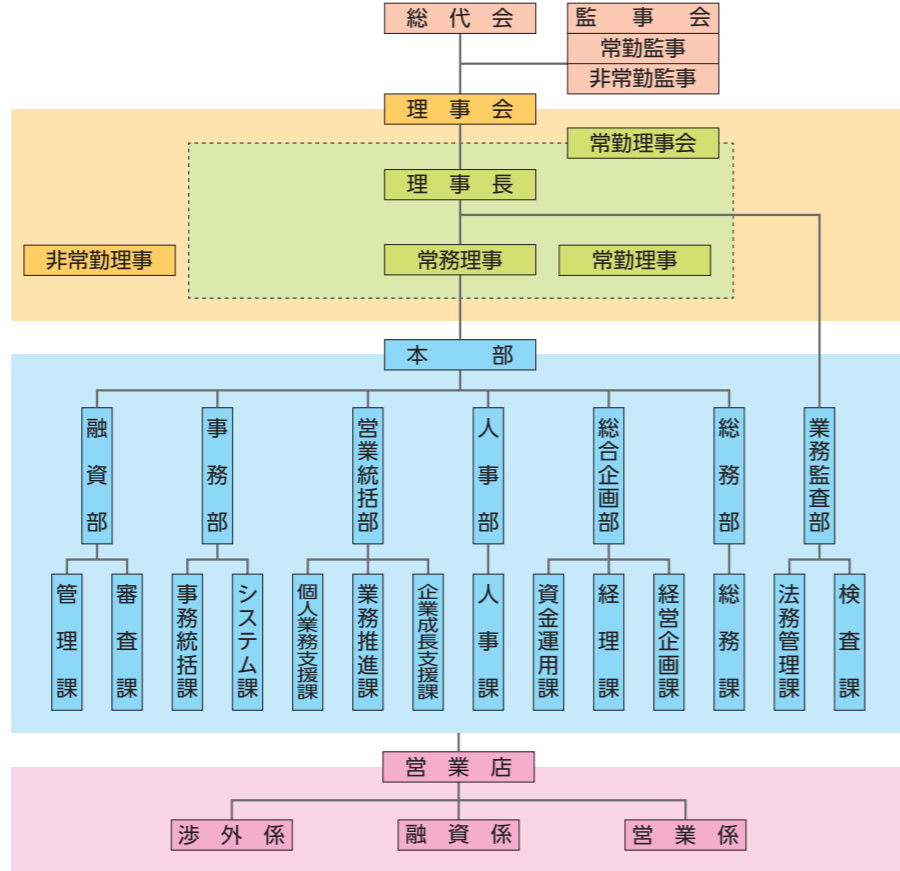
(令和4年6月末現在)

会長 (非常勤)	田中 鈴生
理事長 (代表理事)	鶴見 明夫
常務理事 (事務部長)	洞 修二
常務理事 (融資部長)	横山 俊一
常勤理事 (営業統括部長)	斉藤 雄二
常勤理事 (人事部長)	青柳 栄一
常勤理事 (本店営業部長兼中町支店長兼北支店長)	矢沢 秀弘
理事 (非常勤)	百瀬 方康 ^{※1}
理事 (非常勤)	戸田 竹廣 ^{※1}
常勤監事	安藤 雅人
監事 (非常勤)	清澤 由幸
監事 (非常勤)	薄井 邦彦 ^{※2}

※1 理事 百瀬方康、戸田竹廣は、信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。
 ※2 監事 薄井邦彦は、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

組織図

(令和4年6月末現在)



会計監査人の名称：EY新日本有限責任監査法人 (令和4年6月末現在)

理事会：理事会は当金庫の理事全員によって構成され、金庫の重要事項について決議をします。理事長等の代表理事はこの理事会で選任されます。なお、毎回監事も出席しております。
 常勤理事会：当金庫の常勤役員によって構成され、日常業務はこの常勤理事会の決定を踏まえて行われます。
 監事会：当金庫の監事全員で構成され、その職務に関する重要事項について協議・報告をします。

松本信用金庫の主な事業内容

- 預金業務**
当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、定期積金、別段預金、納税準備預金、譲渡性預金等を取り扱っております。
- 貸出業務**
(1)貸付
手形貸付、証書貸付および当座貸越を取り扱っております。
(2)手形の割引
銀行引受手形、商業手形および荷付為替手形等の割引を取り扱っております。
- 有価証券投資業務**
預金の支払準備および資金運用のため、国債、地方債、社債、株式、その他の証券に投資しております。
- 内国為替業務**
送金為替、当座振込および代金取立等を取り扱っております。
- 5 附帯業務**
(1)代理業務
①日本銀行歳入代理店
②地方公共団体の公金取扱業務
③信金中央金庫の代理店業務
④㈱日本政策金融公庫等の代理貸付業務
(2)保護預りおよび貸金庫業務
(3)有価証券の貸付
(4)債務の保証
(5)公共債の引受
(6)国債等公共債および証券投資信託の窓口販売
(7)保険商品の窓口販売
(保険業法第275条第1項により行う保険募集)
(8)両替
(9)電子債権記録業に係る業務

当金庫の歩み

大正

11年 2月 ■ 有限責任松本信用組合設立 (松本市役所内)

昭和

- 4年 9月 ■ 本店社屋新築 (現大手3丁目8-8)
- 24年 5月 ■ 本町支店開設 (初代支店)
- 26年 10月 ■ 信用金庫法により松本信用金庫に改組
- 36年 10月 ■ 事務機械化スタート (普通預金会計機導入)
- 41年 10月 ■ 為替全国加盟店と取引開始
- 44年 12月 ■ 日本銀行と当座預金取引開始
- 45年 11月 ■ 日本銀行歳入代理店に指定
- 46年 10月 ■ 新本店建築落成式および50周年記念祝賀式挙行
- 55年 5月 ■ 新総合オンラインに移行
- 58年 6月 ■ オンライン全国信金ネット完成
10月 ■ 国債の窓販取扱開始
- 59年 1月 ■ 店舗外現金自動支払機を信州大学付属病院内に設置 (第1号)
- 63年 10月 ■ 長野県ネットサービス (NNS) がスタート (県下金融機関カードの提携利用)

平成

- 4年 6月 ■ 本店に別館建築落成
- 6年 10月 ■ 預金金利の完全自由化スタート
- 8年 6月 ■ 懸賞付定期預金「ジャンボ」を発売
- 9年 12月 ■ 梓川支店 (28番目) 開設
- 11年 12月 ■ ホームページ開設
- 12年 12月 ■ ISO9002:1994の認証取得
- 13年 3月 ■ 投信窓販の開始
- 14年 11月 ■ 個人年金保険の取扱開始
- 15年 3月 ■ 個人向け国債の取扱開始
7月 ■ IYバンク銀行 (現セブン銀行) とのATM提携開始
9月 ■ 外貨宅配サービス業務開始
- 17年 1月 ■ ローンセンター開設
■ 法人向けインターネットバンキング取扱開始
5月 ■ キャッシュカード総合補償制度加入

- 6月 ■ 個人向けインターネットバンキング取扱開始
- 9月 ■ 投資信託の全営業店での窓口販売開始
- 19年 3月 ■ ICカード、生体認証取扱開始
- 9月 ■ 地球温暖化防止国民運動「チームマイナス6%」へ参加
- 12月 ■ 「みらい創造経営塾」設立
- 21年 6月 ■ 本店耐震工事完了
- 22年 4月 ■ 県内6信金と八十二銀行とのATM相互利用サービス開始
- 23年 6月 ■ 東日本大震災、長野県北部地震の復興支援定期預金・定期積金を発売
- 24年 1月 ■ 「がん検診企業アクション 推進パートナー企業」に登録 (厚生労働省主管「がん検診受診率50%を目指す国家プロジェクト」)
4月 ■ 松本市との協働モデルとして「がん啓発・がん受診率向上」に向けた取組みを開始
- 25年 2月 ■ しんきん電子記録債権サービス (でんさいサービス) 開始
10月 ■ 森林の里親契約を締結
12月 ■ 豊科支店新築移転オープン
- 26年 9月 ■ 「職域サポートサービス」取扱開始
- 27年 4月 ■ 「地方創生推進サポートチーム」創設
- 28年 3月 ■ 西支店新築 (リニューアル) オープン
4月 ■ エリア母店制度導入
10月 ■ [LINE] による情報発信開始
10月 ■ 穂高商業高校と地方創生に向けた包括連携協定締結
- 29年 11月 ■ 池田支店新築移転オープン
- 30年 10月 ■ リバースモーゲージ型住宅ローン取扱開始
- 31年 3月 ■ 起業家交流会「新参者倶楽部」設立

令和

- 2年 7月 ■ ビジネスサポートセンター [Matsu-ing] オープン
- 3年 1月 ■ 創立100周年事業スタート
- 4年 5月 ■ 創立100周年記念式典挙行

信金中央金庫および信用金庫業界のネットワーク



信金中央金庫 (略称：信金中金) は、全国の信用金庫を会員とする共同組織形態の金融機関であり、信用金庫の中央金融機関として1950年に創立しました。

「地域の課題を解決する機能」、「信用金庫のセントラルバンク機能」、「機関投資家としての機能」を有しており、地域社会の皆さまに質の高いサービスを提供することで、地域における様々な課題を解決し、信用金庫とともに持続的な成長を目指しています。

日本全国に広がる254の信用金庫は、約7,100店舗のネットワークを形成しているほか、899万人を超える会員と158兆円の預金量を擁しており、わが国の金融業界の中で重要な地位を占めています。



(令和4年3月末現在)

総代会制度

信用金庫の最高意思決定機関である総代会

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織形態の金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、一会員一票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することになります。

しかしながら、当金庫は会員数が大変に多く、総会の開催は事実上不可能です。そこで、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、決算に関する事項、定款の変更、役員を選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

また、当金庫では、総代会に限定することなく、日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切に、様々な経営改善に取り組んでおります。

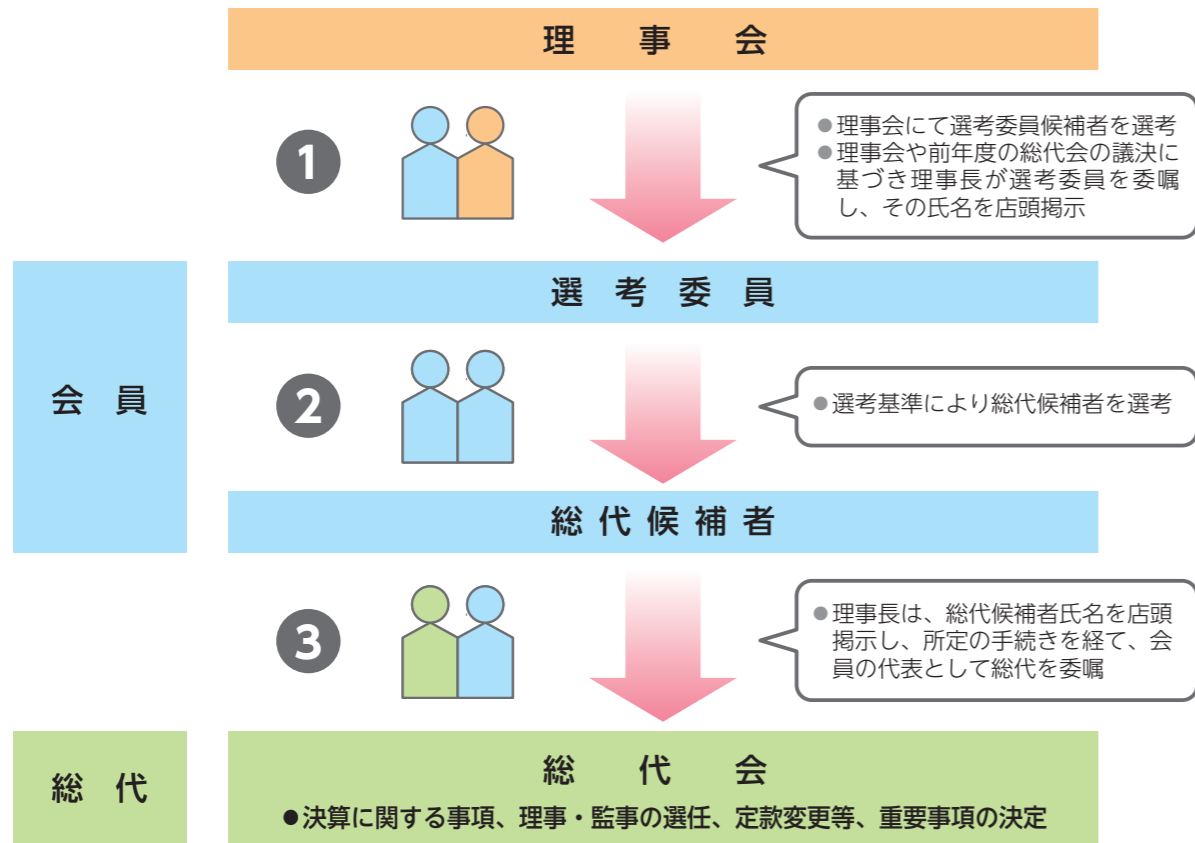
総代の任期と定数について

- 総代の任期は3年です。
- 総代選任のため、当金庫の地区を9区の選任地区に分ち、会員数に応じて総代の定数を定めております。
- 総代の定年は78歳です。
なお、令和4年6月末現在の会員数は37,235名、総代数は120名となっております。

当金庫の総代選考基準について

- ①資格要件
当金庫の会員であること
- ②適格要件
- 総代として相応しい見識を有している方
 - 良識をもって正しい判断ができる方
 - 地域における信望が厚く、総代として相応しい方
 - 人格、識見に優れ、当金庫の発展に寄与できる方
 - 金庫の理念・使命をよく理解し、金庫との密接な取引関係を有する方
 - その他総代選考委員が適格と認めた方

総代会の仕組み（総代会は、会員の総意を適正に反映するための制度です）



第101期通常総代会の議題

令和4年6月21日に開催した第101期通常総代会において、下記の通り報告ならびに決議されました。

①報告事項

第101期（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）
業務報告、貸借対照表および損益計算書の内容報告の件

②決議事項

- 第1号議案 剰余金処分案承認の件
- 第2号議案 会員除名の件
- 第3号議案 理事および監事の任期満了に伴う役員選任の件
- 第4号議案 退任役員に対する退職慰労金贈呈の件



総代一覧

(敬称略、令和4年6月末現在)

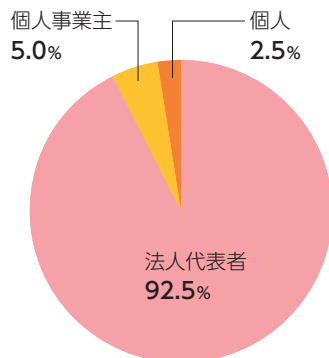
選任区域	人数	氏名	就任回数	氏名	就任回数	氏名	就任回数	氏名	就任回数	氏名	就任回数	氏名	就任回数
第1区 松本市	6名	縣 正長	4	大蔵 章男	2	大宮 康彦	8	藤澤 正佳	3	宮澤 敏文	5	山口 尚徳	1
第2区 松本市	13名	齊藤 茂行	6	奥原 幸	6	小岩井俊明	2	小松 和茂	1	富成 敏文	3	花岡 貞夫	6
		西川 禎人	8	原 一宏	4	宮坂 祥子	2	吉川 進	2	大輪 安貴	5	輿 哲夫	3
		松沢 宏	3										
第3区 松本市	10名	降旗 憲治	8	倉科 晶夫	2	黒崎 俊介	6	夔 奉邦	15	望月 一将	3	金井 宏道	5
		永瀬 完治	5	清澤 進	1	平野 享	2	深澤 敏雄	1				
第4区 松本市 東筑摩郡	16名	赤津 誠内	1	奥村 猛	3	小寺 泰子	2	小林 磨史	3	松田 則男	2	土屋 久	1
		木藤 利光	3	谷上 正明	1	中野 悦實	3	中野 成人	6	平沢 典義	1	福澤 倫治	3
		古田 寛司	5	一之瀬龍太	1	小原 文彦	3	梶浦 稔	1				
第5区 松本市	14名	赤羽 勝巳	2	江原 久	3	武田 善彦	3	古屋 昇	3	箕輪 進	2	上條 稔	1
		長嶋 栄一	4	二山 良一	4	山村 和永	3	横山 恵行	2	上嶋 金司	1	鈴木 健之	4
		丸谷 一友	1	三村 幸平	2								
第6区 松本市 安曇野市	19名	遠藤 洋一	2	沖 健史	2	小林 重徳	4	小宮山 昇	3	佐野 訓久	2	菅澤 一隆	3
		高橋 秀生	5	穂高 光雄	1	望月 秀文	1	犬飼 秀雄	5	小林 文夫	4	高山 政登	3
		竹内 喜英	2	小川原 浄	4	佐原 良彦	1	猿田 実	7	宮沢 佳廣	1	齋藤 章	2
		丸山 仁士	8										
第7区 松本市 安曇野市 東筑摩郡	10名	上條 充繁	5	下里 泰郎	5	平林 慶則	3	藤澤 幸治	3	堀内千一郎	2	横内 好幸	7
		牛越 恵司	2	関川 光寿	2	滝沢 貢吉	3	渡辺 武喜	1				
第8区 大田市 北筑摩郡	17名	小林 正芳	1	小山 好一	1	松倉 隆良	5	吉田 良造	1	小口 松年	3	草深 国芳	5
		平林 敏道	1	井内 猛男	6	河内 龍佑	5	倉科 誠	5	斎藤 秀樹	1	原 滋俊	2
		蜜澤 茂志	1	山口 尚紀	2	平林 一富	4	松本 平司	2	太田 具英	1		
第9区 塩尻市 木曾郡 東筑摩郡	15名	石本 克彦	1	清澤 由幸	5	浜 行雄	1	古畑 守	5	宮原 雅彦	3	山田 義仁	1
		太田 修身	8	大槻 和人	6	上條 英雄	5	鈴木 治男	1	柴原 薫	4	高沢 倫雄	5
		林 博	8	水本 豪	1	由井 成篤	1						

総代が選任されるまでの手続きについて

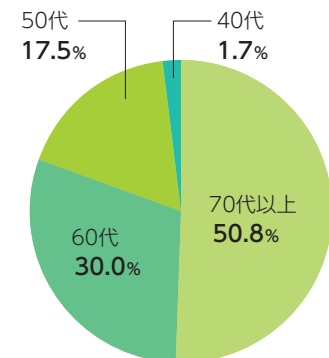


総代の属性別構成比

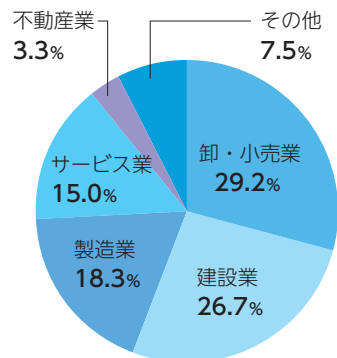
職業別



年代別



業種別



※法人役員の方は属されている法人の業種で分類しております。